



ご挨拶

学校教育目標：心豊かに、たくましく社会を生き抜く力の創造
校訓：挑戦・絆・創造
生徒に付けたい力：「コミュニケーション力」「表現力」
「忍耐力」

この度、福山市立城西中学校の校長として着任いたしました、関藤一智でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、2019年度（平成31年度）がスタートしました。保護者・地域の皆様には、日頃から本校の教育活動の充実・発展に、多大なご支援・ご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

城西中学校は、本年度80名の新入生を迎え、全校生徒223名でスタートしました。校訓である「挑戦・絆・創造」の下、「心豊かに、たくましく社会を生き抜く力の創造」に向け、「チーム城西」として職員一同心を一つにし、全力で取り組んでまいります。

本年度は、「元気な笑顔でOh! Oh! Oh!」をキャッチフレーズとして取り組んできたことをさらに充実・発展させるため、「やる気」を前面に押し出し取り組んでいきたいと考えています。

「元気な笑顔」で生活し、「元気な笑顔」で人と接し、自分も周りの人たちもさらに「元気な笑顔」にしていくためには、何事に対しても「やる気（意欲）」をもち、積極的に「挑戦（チャレンジ）」していくことが大切です。

その中でこそ、周りの人たちとの「絆」を深め、新たな自分、新たな学級、学年、学校を創造していくことができると思います。

一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

「この坂道で強くなる」ポスター以外にも、引続き取り組みます。城西中に登校するには長い急な坂道を登ってこなくてはなりません。これをマイナスと捉えず、プラスに考え、「自分を鍛える」精神を育ててほしいと考えています。

また、5月には「平成」から「令和」に変わり、新しい時代が始まるようとしています。子どもたちが生きるこれからの社会は、少子高齢化、生産年齢人口の減少、グローバル化の一層の進展など、変化の激しい先行き不透明な社会であると言われております。子どもたちが、将来、こうした変化の激しい社会を生き抜いていくためには、何より自分で考え、判断し、行動していくことが大切になります。

このため、福山市内の小中学校では「子ども主体の学び」の実現に向け取組を進めていますが、本校においても、授業をはじめ全ての教育活動において、生徒自らが「やる気」を高め、自分で考え、主体的に行動していくことができるよう、授業改善を中心に教育活動の充実に努めてまいります。

職員も「やる気」を高め、全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。